

DVDリスト

令和6年4月24日現在

No	題名	時間等	内容（概要）
1	おれたちのビー玉 ～川崎大空襲～	アニメ 24分 カラー	川崎は京浜工業地帯の中心であったために、米軍の爆撃目標の一つであった。昭和20年4月15日の川崎大空襲。空襲の惨状と当時の子どもたちの仲間のつながりをビー玉を通して明るくたくましく描いている。
2	川崎市平和館 館内ガイド	20分 カラー	川崎市平和館の内容紹介ビデオ。あなたにとって戦争は/日本や日本人について/川崎市民と戦争/川崎大空襲/日本植民地政策と日中15年戦争/戦争の歴史/民族紛争とテロリズム/差別や貧困・戦争と平和・豊かさと貧しさ/ピカソのゲルニカ・一つの地球二つの世界」など。（平和館開館日：平成4(1992)年4月15日）
3	ひとりの署名から ～あなたにも出来ること～	25分 カラー	紛争や迫害で母国を逃れて国外に助けを求めている難民は1210万人以上。ひとりの署名からアムネスティ活動がはじまります。
4	未来をください ～戦火の中の子どもたち～	28分 カラー	今も繰り返される大人たちの争いに巻き込まれて、突然、あなたの未来がブツリと切れてしまったら？親や家を、時には国を失い、教育の機会さえ奪われた子どもたちは、パレスチナで…
5	アニメ 世界人権宣言	アニメ 21分 カラー	世界人権宣言40周年を記念し、子どもたちに人権について考える機会を作るため世界各国31名のアニメーション作家が参加し、小学生からお年寄りまでのいろいろな人達が朗読して、わかりやすく説明している。
6	悪魔の火球 ～長崎の原子爆弾炸裂の実写～	3分 カラー	「10フィート運動」を呼びかけた作品。長崎に投下された原子爆弾炸裂の瞬間をとらえた実写フィルム。解説ナレーション付き。
7	にんげんをかえせ	20分 カラー	10フィート映画運動作品。アメリカに眠っていた原爆によるヒロシマ・ナガサキの惨劇の跡を撮影したフィルムを、市民の手で入手した広島・長崎のフィルムと被爆者の証言で構成。原爆投下直後の市街地や人々の様子、悲惨な状況を伝える貴重な記録映画。
8	君知ってる？首都炎上 ～アニメ東京大空襲～	アニメ 18分 カラー	1945年3月10日の米軍機による東京大空襲は、一夜にして10万人以上の尊い生命を奪った。辛うじて生き残った3人の体験者がその惨状を語る。
9	ぼくのいる街 ～写真集「銀座と戦争」より～	23分 カラー/ モノクロ	10分映画！運動第1回作品。銀座空襲の貴重な写真と今日の繁栄を対比させ“いま”を問いたです。
10	予言	42分 カラー/ モノクロ	10フィート映画運動作品。広島・長崎で新たに入手した写真やアメリカの核実験場の映像を駆使し、現代を冷静に捉え、地球の未来を予言した作品。記録映画。
11	戦争 ～子どもたちの遺言～	53分 カラー/ モノクロ	過去の戦争、特に空襲による破壊と死をふりかえりながら、皆殺し戦争を告発し、今日の核狂乱の時代に警鐘を鳴らす映画。広島原爆資料館、ポーランドのアウシュビッツ博物館などの新撮フィルムと、東京大空襲を描いたアニメーションを組み合わせたユニークな作品。戦争の犠牲者はいつも子どもたちだった…53分の映像がそう語る。
12	炎の証言 ～戦争と子どもたち～	25分 カラー/ モノクロ	戦争は、大人たちだけの戦いではありません。空襲で死亡した子どもたち。戦火を逃れ、親元を離れての学童集団疎開。軍需工場での勤労働員。そして、戦場に散っていった少年兵……。両親や兄弟を失い、混乱の焼け跡を一人だけなげに生きぬいた孤児たちもいました。太平洋戦争は、子どもたちも巻き込んでいったのです。このビデオは、戦争の時代を体験した子どもたちの証言です。
13	炎の証言 ～これが空襲だった～	21分 カラー/ モノクロ	空襲や学童疎開など第二次世界大戦中の国民生活の様子を描くとともに、浜松、高松、姫路の空襲体験者の証言による生々しい空襲の様子を紹介。
14	炎の証言 ～戦争と女性たち～	21分 カラー/ モノクロ	300万人を越える犠牲者を出した太平洋戦争。父、夫、息子を戦場に送り出し、女性たちはどのように生きてたのでしょうか。多くの血と涙を流し、苦渋と嗚咽の連続の中で生きた女性史の断片です。戦後50年の鎮魂に願いを込めて制作したもの。
15	明日への伝言 ～私たちは戦争を知らない～	21分 カラー/ モノクロ	焼夷弾、B-29、機銃掃射・・・熊本における戦災体験者の生の声を聴き、戦争を知らない子供たちがどう思っているのか、そして何をすべきかをいっしょに考えたい。このビデオは戦災の記憶を平和の祈りとして明日へと伝えるものです。

No	題名	時間等	内容（概要）
16	火垂るの墓（ほたるのはか）	アニメ 88分 カラー	昭和20年夏、地を焦がす太陽、雨と爆弾が降る中、必死で生きる兄妹を描いたアニメ。大空襲で母親を失い兄妹の二人きりになって、親戚の家に世話になるがなじめず、池のほとりの横穴で二人だけの生活を始める。初めは楽しかったが周囲は冷たく、二人は死に追い込まれていく。
17	ニュースで見る日本史① - 20世紀の映像 -	71分 モノクロ	日露戦争から太平洋戦争まで、日本史上の重大事件を臨場感溢れるニュースフィルムで振り返る。1テーマ平均2分程度のため、授業の導入にも最適。
18	ニュースで見る日本史② - 20世紀の映像 -	79分 モノクロ	太平洋戦争から池田勇人内閣の成立まで、日本史上の重大事件を臨場感溢れるニュースフィルムで振り返る。1テーマ平均2分程度のため、授業の導入にも最適。
19	ニュースで見る世界史① - 20世紀の映像 -	76分 モノクロ	日露戦争からベトナム戦争まで(1巻)、世界史上の重大事件を臨場感溢れるニュースフィルムで振り返る。1テーマ平均2分程度のため、授業の導入にも最適。
20	ニュースで見る世界史② - 20世紀の映像 -	85分 モノクロ	日露戦争からベトナム戦争まで(2巻)、世界史上の重大事件を臨場感溢れるニュースフィルムで振り返る。1テーマ平均2分程度のため、授業の導入にも最適。
21	本土復帰30周年記念 もうひとつの沖縄戦記 ～あのときそんなこともたちがいた～	30分 カラー	現在のめぐまれた豊かさの中で、平和の尊さを感じることはむずかしい。しかし、忘れてはいけない。あの日、あの時、そんなこともたちがいたことを。学んでほしい戦争のことを。知ってほしい平和の尊さを。守ってほしい未来の平和を。（沖縄の本土復帰：1972(昭和47)年5月15日）
22	台所から守る環境シリーズ(1) ～追跡！台所ゴミ どこが問題か？～	20分 カラー	台所のゴミを追いかけて、世界一ゴミ焼却施設が多い日本の特殊なゴミ処理の現状を報告し、ダイオキシンの不安な実態を探る。また有害ゴミの見分け方、個人でできるゴミ減量などの事例も紹介。
23	台所から守る環境シリーズ(2) ～エコ・クッキングからはじめよう～	20分 カラー	素材の魅力を丸ごと生かし、効率よく水・ガスなどの資源を活かすエコクッキングの考え方や調理の技、台所と畑が近づく産直・地域内流通の取り組み、台所の生ゴミを堆肥化して地域内循環させる事例も紹介。
24	台所から守る環境シリーズ(3) ～家庭でできる生ごみリサイクル～	20分 カラー	自然界のリサイクルシステムに学び、台所の生ゴミで堆肥を作る方法(米ぬかを利用して密閉発酵させた後、コンポスターや土中で堆肥化させる二段発酵法)や腐敗防止のコツ、できた生ゴミ堆肥の使い方などを解説。
25	地域から調べる環境シリーズ(1) 生きものから調べる ～人と自然がつくる環境～	25分 カラー	すまいのまわり、田んぼ、用水路、里山・・・地域の中にはどんな生きものがいるのだろうか？農業・農村が多様な生きものを育ててきたことを紹介。人と生きものが共生する豊かな環境について考える。
26	地域から調べる環境シリーズ(2) 水から調べる ～水質調査と保全活動～	25分 カラー	地域の川や用排水を素材に、水質調査・浄化活動・水の利用法など実践例を紹介。生徒自ら調べ、あるべき水の世界を地域ごとに考えるヒントに。
27	地域から調べる環境シリーズ(3) 大気から調べる ～温暖化・大気汚染と植物～	25分 カラー	地球温暖化やヒートアイランドの仕組みから農林地のもつ気候緩和のはたらきを解説。また大気汚染の様子を植物や作物の反応からさぐる。
28	地域から調べる環境シリーズ(4) 土から調べる ～森林土に学ぶ土の役割～	25分 カラー	植物が自然に育つ森林土壌をモデルに、物質循環や保水性など、地域の畑地や水田が居住空間に果たしている役割を学ぶ。
29	地球温暖化と食糧の未来	30分 カラー	地球温暖化について、そのメカニズム、気候の変化が食糧に与える影響などを映像で解説。
30	路上の子どもたち ～ブラジル・ストリートチルドレンの闘い～	50分 カラー	700万人の子どもが路上で暮らしているブラジル。1日1人以上の子どもが殺され、2分間に1人が飢えでこの世を去る。都市の厳しい現実の中で、生き抜くための熾烈な闘いを続けるストリートチルドレンの生の声と、さまざまな関係者のインタビューなどを収録。
31	働く子どもたち ～私たちの声をきいて！ブラジルの児童労働～	35分 カラー	ブラジルで働く4人の子どもたちが、仕事場や家族を紹介し、大人への批判や将来の夢を大いに語る！「児童労働」を見つめるドキュメンタリー。
32	私たちの電気がアボリジニの大地を壊す Jabiruka（映画 ジャビルカ日本語版）	53分 カラー	世界遺産に指定される広大なオーストラリア・カカドゥ国立公園内のジャビルカの大地。自然の宝庫を舞台にして次々と明らかにされるウラン鉱山開発の秘話。それはアボリジニ達の抵抗が力にねじふせられた歴史だった。しかし新たな鉱山開発に、今人々は敢然と立ち上がった。

No	題名	時間等	内容（概要）
33	風の記憶 先住民族の抵抗の500年	55分 カラー	中米のグアテマラの人口950万人のうち約60%が先住民族。コロンブスのアメリカ発見以来、500年にわたる苦難の歴史の始まりでした。差別と迫害は数多くの犠牲者を出しながら今もなお続いている。生きる権利を勝ち取るためにたたかう先住民族の姿を紹介。
34	もうひとつの戦争 ～インドの人口政策と女性たち～	55分 カラー	世界人口の急増は資源の枯渇を招くとされ、人口抑制のため国連などから援助を受けて人口政策を行っているインド。人口政策は、もっぱら女性の体を痛める手術によって行われている。人口政策がもたらす新たな問題を女性たちのワークショップや医師へのインタビューを通して描き出すドキュメンタリー
35	女たちが語るインド	47分 カラー	インド社会に深く根をはった貧困とカースト制度なかで、女性たちはこれまでもっとも弱い立場におかれてきました。しかし、社会を変える動きは、女性たちから始まっています。インド・グジャラート州を訪ね、女性たちの声を聞きました。第1部 働く女たち15分/第2部 息子がほしい15分/第3部 スラムに学校ができた17分
36	台湾原住民の声	32分 カラー	台湾に暮らす先住民族は、生きる権利を求めるたたかいのなかで、「原住民」という呼称で自らを呼ぶ。清の時代から日本の植民地時代、国民党時代を通じて、ことばや伝統、土地から名前まで奪われてきた彼らがいま声をあげ始めた。
37	エビの履歴書 ～育てる人と食べる人～	27分 カラー	養殖エビは、ほとんどが輸入。しかし私たちにエビの育ち方を知る術はない。エビは、どんな環境で、どんな方法で、どんな暮らしをしている人々によって育てられているのでしょうか。
38	映像記録史 太平洋戦争【前編】 1941年～1943年	74分 モノクロ/ カラー	ひそかに対米戦争の準備を整えていた日本軍は、ハワイ真珠湾を奇襲攻撃する。戦線は瞬間に広がりアジア・太平洋全体に繰り広げられることとなった。アメリカに暗号を解読され日本軍がミッドウェー海戦、ガダルカナル島の攻防など、日本・アメリカ両国に残された記録映像を基に太平洋戦争の歴史をつづる。(1991年12月10日 NHKテレビ放送)
39	映像記録史 太平洋戦争【後編】 1943年～1945年	74分 モノクロ/ カラー	1943年軍と政府は戦況の悪化をひた隠しにして、国民を総動員に駆り立てていた。圧倒的な量の物資を戦線に投入する米軍に対し、日本軍は武器も食料も欠乏し、絶望的な戦いを余儀なくされる。また戦場には、戦闘に巻き込まれた多くの民間人の悲劇的な姿があった。そんな無残な戦場の現実を、1945年8月15日の終戦までを記録映像でたどるドキュメンタリー。(1991年12月11日 NHKテレビ放送)
40	地球白書 Vol. 1 ○大量消費との決別 ○巨大都市・未来への選択	118分 カラー	(大量消費との決別)現在先進国での資源消費は、地球の再生能力や浄化能力をはるかに超えている。消費・浪費型から循環型経済への大変革を迫られた先進諸国の取り組みを紹介。(巨大都市・未来への選択)2020年には世界人口の4分の3が都市に集中すると予測されている。人類の未来は都市で暮らす人々の生き方にかかっている。ロンドン他3都市を取材。
41	地球白書 Vol. 2 ○90億人をどう養うか ○大いなる自然の恵み	118分 カラー	(90億人をどう養うか)いずれ90億人に達する世界人口に見合うだけの食糧を生産しつつも、限りある水や大地を効率よく利用し、生態系に調和した農業の道を真剣に探さなければならない時が来ている。(大いなる自然の恵み)かけがえのない自然の恵みを未来の世代に引き継ぐ努力こそが、人類の課題であることに人々は気づき始めた。自然保護と経済活動との両立を目指す斬新な取り組みを紹介。
42	地球白書 Vol. 3 ○新エネルギー革命 ○私たちの惑星～21世紀市民の力～	118分 カラー	(新エネルギー革命)21世紀には完全に化石燃料にとって代わると予測される、風力、太陽光、燃料電池に代表されるクリーンエネルギーの最新開発技術と実用化の現状をレポート。(私たちの惑星-21世紀市民の力-)環境保護のエネルギーは政治や企業ではなく、市民に最大のエネルギーがあることを再認識する。豊かな暮らしを維持しながら、地球環境に配慮した生活スタイルを実践するヒントがここにある。
43	もうひとつのアフガニスタン ～カブール日記 1985年～	42分 カラー/ モノクロ	内戦下のカブールの市民生活・バザール、モスク、ユネスコに顕彰された識字運動、婦人の学習、英語塾など。近郊農村の生活と自衛風景。そして戦争孤児たちの生活、革命記念日の20万市民の素顔など。西側世界では唯一の「民主共和国」時代の記録。
44	ドキュメント 第二次世界大戦の記録 (第1巻) ○陸軍最前線 ○第二次大戦地上大作戦	58分 モノクロ	ヨーロッパ戦線を中心に、市場稀に見る大規模な地上戦に肉迫する壮絶なるドキュメント。ロンメル将軍、モンゴメリー将軍など、歴史に名だたる名将の最前線の姿も捉えた貴重な記録映像。
45	ドキュメント 第二次世界大戦の記録 (第2巻) ○激闘!太平洋戦争 ○日本軍を破れ!/グアム奪還	74分 モノクロ	(日本軍を破れ! 55分)陸・海・空軍の協力により撮影された歴史的ドキュメンタリー作品。米軍の4年間に渡る対日戦を余すところなく記録した力作。(グアム奪還 19分)本軍占領下のグアムで奇跡的に救助された米軍通信兵の証言を軸に、南国の楽園グアムに日本軍が残した深い傷跡を辿る。
46	ドキュメント 第二次世界大戦の記録 (第3巻) ○戦争プロパガンダ ○汝の敵を知れ!	63分 モノクロ	前線に赴く兵士たちに、敵国日本はどういう国なのか、日本人とはどういう民族なのかを教育する為にアメリカ軍が製作した究極のプロパガンダ映画。
47	ドキュメント 第二次世界大戦の記録 (第4巻) ○戦場の素顔 ○硫黄島の砂浜/G. I. フィルム集	56分 モノクロ/ カラー	(硫黄島の砂浜 20分)連合軍と日本軍が熾烈な戦いを繰り広げた硫黄島の記録をカラーで収めたドキュメンタリー。(G. I. フィルム集 36分)前線で日夜戦う兵士たちの憩いのひとときの為に制作された娯楽番組。

No	題名	時間等	内容（概要）
48	ドキュメント 第二次世界大戦の記録（第5巻） ○空前絶後！海軍艦隊の総て ○戦う航空母艦	61分 カラー	米海軍情報局の監修のもと、太平洋戦争史上稀に見る規模であったフィリピン沖海戦全てを記録した戦争ドキュメンタリーの傑作。
49	ドキュメント 第二次世界大戦の記録（第6巻） ○壮絶！ヨーロッパ戦線～ノルマンディー上陸作戦/Dデイ前夜・運命の瞬間/フランス戦線～	50分 モノクロ	第二次世界大戦の命運を分けたノルマンディー上陸作戦。自由と平和に命をささげた男たち。
50	ドキュメント 第二次世界大戦の記録（第7巻） ○大空の死闘 ○太平洋総攻撃/メンフィス・ベル	93分 モノクロ/ カラー	第二次大戦の要は、陸でも海でもなく、空だった。近代戦争を象徴する壮絶なる大空の闘いの総て。
51	プロミス ～あといくつ“約束”すればいいのだろう、世界を変えるためには～	104分 カラー	ほんの20分と離れていない所に住んでいるのに、お互いのことを全く知らないパレスチナとイスラエルの子供たち。敵対する社会に暮らしながら、互いへの興味を募らせる子どもたち。7人の子どもたちのありのままの日常を追いながら、「人はなぜ憎しみあわなければならないか」を問う珠玉のドキュメンタリー
52	カラーで記録した第2次世界大戦 アメリカ編 第1回 広がる戦火 1919-1942	47分 カラー	第2次世界大戦を貴重なカラー映像で記録したドキュメンタリー。第一次世界大戦に敗れたドイツでは、ヒトラー率いるナチスが台頭。ベルサイユ条約に背いて再武装したドイツは、1939年にポーランドへ侵攻する。イギリスとフランスはドイツへ宣戦布告し、第2次世界大戦が勃発。連合軍を支援していたアメリカは、日本軍による真珠湾攻撃を機に、本格的に参戦する。
53	カラーで記録した第2次世界大戦 アメリカ編 第2回 前線と銃後 1942-1944	47分 カラー	第2次世界大戦を貴重なカラー映像で記録したドキュメンタリー。第2次世界大戦は軍事力の戦いだけではなく、国を支えるシステムや経済力、工業力の戦いでもあった。前線で戦うために召集された若者に代わって、留守を預かる女性たちや、厳しい人種差別の中で戦争に組み込まれていく黒人たち、そして収容所に押し込められる日系人など、総力戦を支えたアメリカの社会を描く。
54	カラーで記録した第2次世界大戦 アメリカ編 第3回 ヨーロッパでの戦い 1944-1945	47分 カラー	第2次世界大戦を貴重なカラー映像で記録したドキュメンタリー。アメリカは第2次世界大戦にどのようにかかわったのか、戦場に送り出された兵士や本国で待つ家族など、時代の目撃者たちが綴った日記や手紙を交えて描く。
55	カラーで記録した第2次世界大戦 アメリカ編 最終回 太平洋での戦い 1943-1945	47分 カラー	第2次世界大戦を貴重なカラー映像で記録したドキュメンタリー。太平洋では、日米の死闘が繰り広げられていた。1943年夏、アメリカ軍は、日本に占領されていたアリューシャン列島の島々を奪回し、攻撃目標を中部太平洋に移す。1944年夏までに、タワラ、サイパン、テニアンなどを攻略したアメリカ軍は、B29で日本本土攻撃を開始。1945年には、硫黄島や沖縄で激戦が展開される。
56	決定版ドキュメント 太平洋戦争全史 1 「大陸制覇の野望と太平洋の暗雲」 「緒戦の勝利と破竹の進撃」	80分 モノクロ/ カラー	満州事変勃発から日中戦争、日米交渉の行き詰まりまでと、真珠湾に南方に繰り広げられる果敢な奇襲攻撃を描く。
57	決定版ドキュメント 太平洋戦争全史 2 「拡大する勢力圏と大東亜共栄の夢」 「航空決戦による戦局の一大転機」	80分 モノクロ/ カラー	東洋支配の牙城シンガポール、ジャワへの怒涛の進撃と、東南アジアの全域確保から運命のミッドウェー海戦などを描く。
58	決定版ドキュメント 太平洋戦争全史 3 「南太平洋に繰り広げられる激闘」 「圧倒的物量作戦と壮絶な肉弾戦」	80分 モノクロ/ カラー	山本司令長官の戦死とソロモンをめぐる消耗戦と、インパールからマリアナに至る各戦線の崩壊などを描く。
59	決定版ドキュメント 太平洋戦争全史 4 「敗色深まるなかの決死的攻防」 「壮烈なる玉砕戦から無条件降伏へ」	80分 モノクロ/ カラー	レイテ戦に向け、空に海に特別攻撃隊出撃と、硫黄島、沖縄の死闘を経て焦土に流れる玉音放送などを描く。
60	川崎に残る戦争の遺跡 ～通信隊蟹ヶ谷分遣隊～	7分 カラー/ モノクロ	1930(昭和5)年6月に多摩丘陵台地の蟹ヶ谷に海軍の通信基地として「東京通信隊蟹ヶ谷分遣隊」が置かれ、世界の電波情報を傍受する施設でした。その遺跡である地下壕等を映像で紹介しています。
61	さくら隊散る	112分 カラー/ モノクロ	広島巡演中に被爆し、非業の死を遂げた若き演劇人たち。知られざる悲劇の実話に取材したドキュメンタリー
62	はだしのゲン	アニメ 84分 カラー	広島に住む少年、中岡元(ゲン)とその家族は、長引く戦争のため、食料がなく苦しい毎日を過ごしながらも励み合って生きてきた。そして、運命の1945年8月6日8時15分…、B29爆撃機エノラ・ゲイ号によって投下された原子爆弾は、とてつもない破壊力で広島の人々を地獄の底に突き落とし、ゲンも父、姉、弟を失う。生き残ったゲンと母は様々な困難や苦しみにめげず、敗戦を迎えた日本・広島焼け野原の中で、必死に生き抜いていく姿を感動的に描いているアニメ作品。

No	題名	時間等	内容(概要)
63	はだしのゲン 2	アニメ 86分 カラー	はだしのゲン(1983年作品)の続編。原爆投下・終戦から3年。原爆の爪あとの残る広島で、小学4年生になった中岡元(ゲン)は弟がわりの隆太とやさしい母と共に必死に生きていた。しかし、原爆の放射能は母親の体を次第に蝕んでいく。原爆症で倒れ、次第にやせ細っていく母親…。そんなある日、原爆孤児のエンコウの政や勝子たちと知り合ったゲンは意気投合し、お互い助け合いながらゲンの母親の療養のために、お金を稼ごうとする。廃墟の中で明るく生き抜いていく姿を描いている。人間愛とたくましく生きる力、平和への願いを強く訴えている。感動のアニメ作品
64	戦後60年「戦争体験を語る・聞く」	61分 カラー	神奈川県伊勢原の大山へ学童疎開、軍需工場へ勤労働員、川崎大空襲などの戦争体験をした5名(黒田俊夫さん・立澤久子さん・西村和夫さん・畑和夫さん・横川郁子さん)の方から戦争体験の話を聞く。(○黒田俊夫さん：4年生～5年生までの1年間、伊勢原市大山へ学童疎開体験の話。○立澤久子さん：高等女学校生徒で勤労働員(昭和電線電纜)や川崎大空襲体験の話。○西村和夫さん：旧制中学校の生徒で勤労働員(日本製鋼所)や東京大空襲体験の話。○畑和夫さん：旧制中学校の生徒で川崎大空襲の時、炎の中を京浜運河の方で非難した体験話。○横川郁子さん：高等女学校生徒で川崎大空襲の時に死体が散乱する中を多摩川沿いに溝の口の近くまで避難した体験話。)
65	明日を創るボランティア ～阪神淡路大震災復興協力キャンプ」の記録～	25分 カラー	震災復興に向けてYMCAは、マスコミを通じて日本全国へ復興協力ボランティアの参加を呼びかけ、長期間にわたりボランティア活動を行うためのワークキャンプをベースに様々な分野での協力の記録。
66	その時から新しい生き方が始まった ～阪神大震災とYMCAのボランティア活動～	20分 カラー	1995年1月17日未明、阪神間、明石、淡路島を襲った震度7の直下型大地震により、死者及び行方不明者5500人、倒壊及び半壊建物15万個、被災者30万人という未曾有の損害を与えた。このビデオは自ら被害を受けながらも神戸YMCAは、基本原則に基づき復興に向けてのボランティア活動の記録である。
67	1. 17シアター(ダイジェスト版) その時から新しい生き方が始まった(英語版)	20分 カラー	No.66「その時から新しい生き方が始まった ～阪神大震災とYMCAのボランティア活動～」の英語のダイジェスト版
68	Public Forum Workshop for world Conference on Disaster education Kids, "waiwai" Summit on Earthquakes, Tsunami and "The Fire of inamura"	25分	
69	地球が動いた日 ～阪神・淡路大震災のなかから明日を見つめて成長する子どもたちの感動の物語～(アニメ)	アニメ 78分 カラー	1995年1月17日未明、大震災が神戸を襲った。6年生で一流中学を目指す剛の住む家屋も崩壊。クラスメートの和幸君は、たった一人の家族である父親を失い、仲良しだった美帆ちゃんは、家族と一緒にその短い生涯を閉じるのだった。避難所で、和幸君の心痛に触れる剛。同時に、人々の心づかいや励ましの中で、人の繋がりの大切さを知っていく。そんな中、担任の先生は、心身に大きな傷痕を残したまま、震災で体験したことを通じて「命の授業」を再開。やがて剛たちは沢山の願いを込めた卒業式を迎える…。長編アニメ映画。
70	生命(いのち) ～希望の贈り物～	142分 カラー	1999年9月21日午前1時47分、台湾大地震が発生。かけがえのない家族を失った悲しみや苦しみの中で、それぞれが「生命」の意味を問い、生きる意味を見出そうとする。そして地震から3年後、人々は新たな人生の第一歩を踏み出していく。
71	阪神大震災を生きる ～助けあい思いやる場所～	45分 カラー	1995年1月17日に阪神地域を襲った大地震。全国からの救援物資やボランティアの参加など、復興協力の記録である。
72	エイズ患者に寄りそって ～国際医療の現場から～	35分 カラー	徳永瑞子(看護師)さんは、国立東京第二病院勤務の後、1971年からアフリカでの医療活動に取り組み、NGO「アフリカ友の会」を組織しました。その後、1993年に中央アフリカ共和国の首都に「プエラブ保健センター」を開設しました。HIV感染者が5人に1人といわれる中で、治療や生活支援、感染予防のための献身的な活動を続けています。看護とは、貧しさとは何なのか、徳永さんの活躍やインタビューを通して、「生きる」ことの意味を問いかけたドキュメンタリー。
73	戦火の爪あとに生きる ガンと闘うイラクの子どもたち	18分 カラー	2003年3月イラク戦争が始まった。平和への願いもむなしくガンで死んだ少女ラナちゃん。イラクの子どもたちのガンの実態を記録したものです。
74	川崎に残る戦争の遺跡 ～陸軍登戸研究所～	11分 カラー	明治大学生田校舎の敷地内にある陸軍登戸研究所は、1939年4月に陸軍科学研究所の秘密戦資材研究室を登戸出張所として神奈川県稲田登戸地区に設置したものの。その登戸研究所の内容等を紹介している。
75	あなたはこの真実を知っていますか? 戦争・抑留・引き揚げ ～平和祈念展示資料館を訪ねて～	30分 カラー	東京都新宿区、新宿住友ビル内にある「平和祈念展示資料館」の案内、体験者の話などを交えて、戦争時代を紹介している。
76	拉致 ～許されざる行為～北朝鮮による日本人拉致の悲劇	28分 カラー	拉致問題その他北朝鮮当局による人権侵害問題に対する啓発用のビデオ。

No	題名	時間等	内容（概要）
77	地雷を踏んだ象[モータラの物語] ～知っていますか？ 地雷の被害～	24分 カラー	森で人間といっしょに仕事をしていた象のモータラは、ある日地雷を踏んでしまった！左の前足首が砕け散ってしまったモータラは、象の病院で大手術を受けることに…戦争や紛争が続いた東南アジア各地に埋め込まれた数千万個の「地雷」の犠牲者は人間だけでなく動物たちをもその犠牲者に行っているのです。
78	アレクセイと泉 ～百年の泉の物語～	104分 カラー	舞台となる「泉」は、1986年に起こったチェルノブイリ原発事故で被災したベラルーシ共和国の小さな村。この村の学校跡、畑、森、採取されるきのこ等からも放射能が検出されるが、不思議なことに、この「泉」からは検出されない…
79	にがい涙の大地から	87分 カラー	戦争が終わって60年、中国の大地には今も日本が棄てた兵器が埋まっている。中国で出会った27歳の娘リウ・ミンの父親は、1995年に旧日本軍の砲弾の事故にあい亡くなっていた。今も多くの人々が傷つけられたり、死んでいる。彼らの声を聞いてください。
80	ヒバクシャHIBAKUSHA 世界の終わりに	116分 カラー	核汚染には国境はない。確実に世界を覆い尽くそうとしている。使われる側、使う側共に等しく被害をもたらす。普通に生活している人々が知らぬ間に被爆し、ゆるやかに殺されていくという現実。核汚染の環境のもとで生きるイラク、アメリカ、日本の人々の日常の姿を記録。
81	りんごの木を植えた男 ジョニー・アップルシード	アニメ 30分 カラー	アメリカの開拓時代に「僕はリンゴが好きなんだ」といっては、アメリカ中東部を歩き回り、道行く開拓者たちにリンゴの種や苗木を配っていた。人々は彼のことを「ジョニー・アップルシード」と呼び、みかえりも求めないジョニーに開拓者たちはとっっても感謝しました。アニメ作品。
82	神の子たち	105分 カラー	アジア最大のスラムと呼ばれ、マニラ市郊外の巨大なゴミ捨場がフィリピン政府により強制撤去され、ここを生活の場としていた人々は遠く離れたゴミ捨場へと移り住んだ。この作品は過酷な環境にありながらも、誇りを失わず、たくましく堂々と生きる住民たちの姿を克明に捉えたドキュメンタリー。
83	筑後川 ～いま河童を生きる～	100分 カラー	人に人柄があるように、土地には土地柄があり、水には水がらに結ばれた人びとの暮らしと文化を四季折々の風景の中で丹念に紡ぎだしていきます。一つの大川がつむぎだす時空を自在に描いた傑作ドキュメンタリー。
84	広がれアサザの夢 ～百年後にトキが舞う霞ヶ浦を～	65分 カラー	日本で2番目に大きな湖、霞ヶ浦・北浦……。開発により水は汚れ、自然も大きく失われた。誰もがあきらめかけていた時、湖に咲く小さな花が人々に勇気を与えてくれた。その花は絶滅危惧種の水草「アサザ（ミツガシワ科）」。アサザの花畑をシンボルとし、100年後にトキの舞う湖を目指す21世紀型の環境プロジェクトは今、注目を集めている。
85	生命あふるる干潟の海 有明海	56分 カラー	人、ホモ・サピエンスは特異な生態系をもち、奇妙な欲望の心をむき出しにして、地球の得がたい自然を征服してきた。振り返ってみれば、無残な破壊のあと……。今、進歩という名の破壊、保護という名の共存のどちらの道を選ぶかは私たち人類が決めることになるだろう。生命湧く干潟の海、この小さな海の未来も我々一人一人の手にゆだねられている。
86	劣化ウランの恐怖 ～湾岸戦争でアメリカは何をしたか～	35分 カラー	1991年の湾岸戦争は、ハイテク兵器の実験場だった。アメリカはここで初めて「劣化ウラン弾」を使った。100万発を超える大量の劣化ウラン弾がイラクの地に使用された。劣化ウランとは、核兵器や原発で使うウランを濃縮した残りカスで、どこでも始末に困っていたものを兵器の原料にすれば、原料価格はタダ同然で、処理も同時にできると言う、極めて無責任な考えのもとに利用された。湾岸戦争後、帰還兵やその子供に奇病が多発しているが、この主原因として「劣化ウラン」が極めて濃厚である。これまで隠されてきた劣化ウラン問題を、アメリカの市民運動が暴露した。このビデオは、そうした運動の中で1997年に制作されたもので、イラクの子どもたちの実写映像、被害者の証言などを軸に、劣化ウランの危険性を余すところなく描きだしている。
87	劣化ウラン弾の嵐	80分 カラー	アメリカ主導の多国籍軍は湾岸戦争で「劣化ウラン弾」の使用した。この兵器により、癌と白血病が大量発生し、今なおイラクの子ども、大人たちを苦しめている。その被害は参戦した多国籍軍の兵士にまで及んでいる。中東カタルの衛星テレビ局アルジャジーラが、イラクだけでなく、アメリカ、イギリス、ドイツなどで取材し、劣化ウラン弾の被害実態を報告したもの。
88	ポイズン・ダスト 米軍による劣化ウラン汚染	30分 カラー	2003年3月、世界の人々の反対の声を押し切ってアメリカはイラク攻撃を開始した。そして大量の劣化ウラン兵器が使用され、その放射能はイラクの民衆や子供たちを痛めつけただけでなく、自国の米軍兵士にも深い傷を残した。このビデオでは、イラク戦争帰還兵3名とその妻が、劣化ウラン被曝の実態を証言している。
89	ジュゴンの海	35分 カラー	ジュゴン保護キャンペーンビデオ。沖縄民謡では、ジュゴンは神の使いであり人々に災難を警告するのだという。辺野古沖に巨大な軍事基地の建設が強行されようとしているとき、現代のジュゴンは我々に何を伝えに来たのだろうか？…
90	NHKスペシャル 気候大異変 第1回 異常気象 地球シミュレータの警告	51分 カラー	日本のスーパーコンピューター「地球シミュレータ」が描き出す異常気象の世界。100年後、東京の真夏日は100日を越え、熱波による死者は現在の11倍になり、大型台風が頻りに日本に襲来すると予測されている。(2006年2月18日 NHK総合TV放送)
91	NHKスペシャル 気候大異変 第2回 環境の崩壊が止まらない	52分 カラー	異常気象が環境や人類に及ぼす危機について。アマゾンが砂漠化し、世界で2億6千万人の環境難民が発生する可能性がある。日本には危険な感染症が熱帯から広がってくる。(2006年2月19日 NHK総合TV放送)

No	題名	時間等	内容（概要）
92	戦争体験を話す聞く 保坂栄さん～被爆体験(広島)～	20分 カラー	広島での原爆被爆体験。
93	戦争体験を話す聞く 山口淑子さん～被爆体験(広島)～	20分 カラー	広島での原爆被爆体験。
94	戦争体験を話す聞く 関芳雄さん～戦争体験と平和～/布川光明さん～川崎駅周辺の復興～	40分 カラー	関芳雄さんは疎開体験。布川光明さんは疎開、終戦直後の体験。
95	戦争体験を話す聞く 石田勝俊さん～川崎空襲～	20分 カラー	川崎空襲、疎開体験。
96	戦争体験を話す聞く 大橋金造さん～軍隊経験〔内地〕～	20分 カラー	軍隊体験。
97	戦争体験を話す聞く 横山英二さん～軍隊経験〔中国〕～	20分 カラー	軍隊体験。
98	戦争体験を話す聞く 萩坂登久子さん～川崎大空襲～	20分 カラー	川崎大空襲体験。
99	戦争体験を話す聞く 朴在銀さん～戦後体験を語る～	26分 カラー	在日一世
100	戦争体験を話す聞く 吉房正三さん～勤労働員～	20分 カラー	勤労働員、空襲体験。
101	戦争体験を話す聞く 池田勝武さん～潜水艦乗組み～	40分 カラー	軍隊体験。
102	戦争体験を話す聞く キム ムンジャ（金文善）さん～戦後体験を語る～	20分 カラー	在日一世
103	戦争体験を話す聞く 出沢房子さん～川崎大空襲・学童疎開随行と焼けた自宅を見る～	20分 カラー	学童疎開、川崎空襲体験。
104	戦争体験を話す聞く キム パンジャ（金芳子）さん～終戦前後～	26分 カラー	在日一世
105	戦争体験を話す聞く ソ・ユスン（徐類順）さん～戦前・戦中・戦後の暮らし～	14分 カラー	在日一世
106	戦争体験を話す聞く キム・ソニ（金善伊）さん	29分 カラー	在日一世
107	戦争体験を話す聞く 黒澤種次郎さん	14分 カラー	黒澤さんに法政第二高等学校歴史研究部がインタビュー形式で、戦時中の体験(少年兵時代、パレンバン上陸、連合軍との遭遇、戦地での生活、終戦、帰国の道へなど)について語ってもらった記録。
108	蘇る登戸研究所 ～平和への思い～	30分 カラー	第2次世界大戦下、「秘密戦」の中核の役割を果たした日本陸軍の機密機関、通称登戸研究所。戦後も尚闇に閉ざされた場所が、明治大学平和教育登戸研究所資料館として、研究所の建物のまま蘇りました。このDVDは、20年間に及び市民運動、闇のペールを剥がすきっかけを作った高校生のドラマ、資料館を実録に作った明治大学と大学生たちの記録を30分間にまとめた映像です。

No	題名	時間等	内容（概要）
109	ヒロシマナガサキ ～白い光、黒い雨、あの夏の記憶～【全国劇場公開作品】	86分 カラー/ モノクロ	1945年8月6日、9日の広島・長崎の原爆投下から60余年を経た今、日本でもその惨劇の記憶が薄れつつあるが、世界の多くの人々はいまだ被害の実態を知らず、被爆者の現実についてもほとんど知られていない。アメリカでは原爆が戦争を早期に終わらせ日米両国民の多くの命を救ったという、いわゆる“原爆神話”が広く受け入れられている。このビデオでは、60余年を経て14人の被爆者たちが語る恐怖と痛みを満たした記憶と、4人の原爆投下に関与したアメリカ人の証言を軸にスティーヴン・オカザキ監督が25年の歳月をかけて完成させたヒロシマナガサキの真実
110	千羽鶴	67分 モノクロ	1955年、広島に被曝した少女さだ子が原爆症で亡くなります。クラスメイト達は、これ以上子どもたちが戦争の犠牲にならないようにとの願いを込めて、原爆の子の像の建設募金活動をはじめます。原爆症で亡くなる少女を描いたにもかかわらず、この映画がさわやかなのは、戦争の傷跡から手をたずさえて生きようとする子どもたちの健康な姿と、子どもたちを支える教師たちの姿があること。民主教育の息吹をきちんと捉えて描いた映画作品として貴重です。1958年公開作品。なおこのDVDは、映画「千羽鶴」の再上映と海外普及をすすめる会により2009年にDVD化されたものです。
111	私たちの船旅 ～引き揚げ・過去から未来へ～	30分 カラー	舞鶴市は、第二次世界大戦の終結後13年間にわたり、旧ソ連や中国大陸を中心に、海外から約66万人の引揚者と1万6千柱の遺骨を迎え入れました。このDVDは、海外引揚60周年記念事業(平成17年度)の一つとして製作したもので、18人の小学校6年生がシナリオ作り、ナレーションに参画しています。
112	太陽をなくした日（アニメ）	20分 カラー	セミの鳴き声と、下駄の音が響く1945年8月の広島。子どもたちは商店街の中を走り回って遊んでいる。大人たちは戦争の為に訓練に明け暮れているけれど、それは子どもたちには関係のないこと。極々ありふれた子どもたちの日常が繰り返されてきた。そして、原爆が投下された朝も・・・何もなければ同じ様な時間が繰り返されるはずだった。21世紀におけるヒロシマと原爆の意味を、アニメで問いかけた作品です。
113	常盤の色 ～ある川女生の青春～	12分 カラー	2011年に学校創立100周年となることから、これを契機に、過去の歴史を振りかえってみようとの趣旨で製作されたもの。1943年当時入学の「小川良子」さんの日記をもとに、戦時中は空襲により学校が全焼し、他の学校を転々としたことや、明治製菓や東芝などの勤労働員をしたことなど、本人のインタビューも含めた再現映像である。
114	一枚の写真から ～ある川女生の青春②～	9分 カラー	67年前の川崎大空襲後、学校の前身である川崎高等女学校の校舎の焼け跡でハンカチを振っていた女学生の写真の御本人を捜し出し、取材して製作した映像作品。川崎市教育委員会総合教育センター主催の「第29回わが町かわさき映像創作展」で最優秀のグランプリを受賞した。
115	未来へのメッセージ 神奈川の被爆者が伝えたいこと	22分 カラー/ モノクロ	1945年8月、6日に広島、9日に長崎に相次いで原爆が投下され、広島は人口の約40%にあたる14万人、長崎は人口の約21%にあたる7万人が亡くなった。広島・長崎それぞれの被爆前と後の街並みや、ケロイドなど原爆の被害状況を再現。現在神奈川県には5,000人の被爆体験者がいるが、ここでは4人の体験者をインタビューしている。
116	リトルバース -イラク戦火の家族たち-	102分 カラー	2003年3月、アメリカによるイラク侵攻以来、ビデオジャーナリスト「綿井健陽」が、約一年半の取材期間を費やし制作したビデオ。空爆で3人の子供を奪われた父親アリ・サクバンと、クラスター爆弾によって右目を負傷した少女ハデイルを軸に、バグダッド、アブグレイブ、サマワなどイラク各地を舞台に戦火の中で懸命に生きる人々の姿を丹念に描いた。
117	みえない雲	103分 カラー	1986年に起きたチェルノブイリ原発事故の翌年にドイツで発表され、大きなセンセーショナルを巻き起こしたベストセラー小説を完全映画化したもの。小さな街を襲う突然の大惨事。近郊の原子力発電所が事故を起こし、放射能を帯びた雲が街へと迫る。女子高生のハンナは、転校生のエルマーから告白を受けた直後だった。けたたましいサイレンにかき消される幸せな時間。街は一瞬でパニックに陥り、ハンナとエルマーは極限状況下で暴徒化した群集に巻き込まれ、離れ離れになってしまう。二人に降りかかる様々な困難と恐怖。
118	戦争体験を語る・聞く 平井資嘉寿さん・内藤教雄さん (平成24年度川崎大空襲記録展 オープニングイベント)	60分 カラー	平成25年3月9日（土）開催の、「川崎大空襲記録展」のオープニングイベントとして、平井資嘉寿さん・内藤教雄さんから空襲体験を語ってもらった。その内容をDVD化したもの。
119	イエロー・ケーキ (クリーンなエネルギーという嘘)	108分 カラー	【イエロー・ケーキ】とは、天然ウラン鉱石を精製して得られる黄色い粉末のこと。これを燃料とした原子力発電は、二酸化炭素を出さず、燃料自体も再処理を行えば繰り返し使用できることから、ウランは“クリーンなエネルギー”であると言われてきた。だが、既に1930年代にはこの認識が誤りだと明らかになっていたにもかかわらず、広く一般に知られず隠蔽されたままになっている。本作は、しばしば撮影を拒否されながらも、旧東ドイツ・カナダ・マミビア・オーストラリアのウラン採掘現場を5年にわたり取材したもの。

No	題名	時間等	内容（概要）
120	女工哀歌 (CHINA BLUE)	88分 カラー	中国の山間の農村に暮らす16歳のジャスミンは、家計を支えるために都会の工場に出稼ぎに出る。工場では彼女より年下の少女達が、沢山働いていた。就いた仕事は欧米諸国へ輸出するジーンズ作りの「糸きり作業」。時給7円という低賃金だが、ほとんど休む間がない忙しさだ。一方、工場長のラム氏は、海外の顧客からコスト削減を迫られていた。きびしい条件の中、納期に間に合わせるために、徹夜の作業が続く。しかし、給料の未払いが続き、工員たちの不満はつづいていった。
121	ヒロシマを伝える (広島テレビ開局50周年)	219分 カラー	広島テレビ開局50周年の記念事業として、過去に制作・放送したドキュメンタリー番組の中から厳選した4作品をDVDにまとめ制作したもの。①「碑」1969年10月放送(52分)。②「家路」1977年11月放送(72分)。③「チンチン電車と女学生」2003年8月放送(48分)。④「消えた町並みからのメッセージ」2005年12月放送(46分)。
122	ヒロシマを伝える (広島テレビ開局50周年) ～Four Messages from Hiroshima～	219分 カラー	英語字幕版
123	シベリア抑留体験を語る DISC1 ・ソビエト進行の一週間、シベリア移送と強制抑留 (松本茂雄さん)	約85分 カラー	2013年11月10日(日)に開催された、「シベリア体験を語り継ぐ会」を収録したDVD前半。旧ソビエト、コムソモリスクでの過酷な抑留体験を語る。
124	シベリア抑留体験を語る DISC2 ・伐採作業と遺骨収集 (遠藤尚次さん) ・「魚の父さん」私です、壮絶な戦いに挑んだ記録 (渡辺祥子さん)	約70分 カラー	2013年11月10日(日)に開催された、「シベリア体験を語り継ぐ会」を収録したDVD後半。旧ソビエト、ウラジオストック等での抑留体験とその後の埋葬調査や遺骨収集について語る。また、遺族の立場から、父親がなくなった、ノリリスクでの調査などの体験と、記念碑建立の取り組みについてを語る。
125	戦争体験を語る・聞く 平井資嘉寿さん (平成25年度川崎大空襲記録展 オープニングイベント)	60分 カラー	平成26年3月8日(土)開催の、「川崎大空襲記録展」のオープニングイベントとして、平井資嘉寿さんから空襲体験を語ってもらった。その内容をDVD化したもの。
126	THE KILLING FIELDS キリング・フィールド	142分 カラー	1970年代、虐殺の恐怖と隣り合わせにある内戦下のカンボジアを描いた映画。台頭したクメール・ルージュ(カンボジア共産党)の独裁の中、ニューヨーク・タイムズの特派員シャンバーグと現地人助手プランは生命の危機にさらされ生き別れに……。NYに戻ったシャンバーグはプランの捜索を始めるが、その頃、彼は一切の自由を奪われ、過酷な強制労働にあえいでいた。カンボジア内戦の悲劇の中、国境を越えた熱き友情を描き出す感動の実話。
127	忘れてはならない夏がある 原爆を見た日	74分 カラー	尼崎市の平和施策推進の一環として、広島、長崎で被爆し、尼崎市内で暮らす原子爆弾被害者の体験を、映像作品化したもの。と小学校等で語り部活動を行う際に用いる紙芝居3篇。 ①本編は二人の被爆者の語りを中心に、イラストや資料映像を交えながら忘れてはならない夏の記憶を辿ります。(33分)。 ②紙芝居3編は「11歳の(15分)」「水がほしい(12分)」「その日から(14分)」
128	華やかな散歩	150分 カラー	第5回川崎郷土・市民劇、教育文化会館公演の模様をDVDしたもの。川崎出身の、前衛詩人・華麗なる作詞家、「佐藤惣之助」を描いた舞台。
129	夏服の少女たち ～ヒロシマ・昭和20年8月6日～ (アニメ)	30分 カラー	学徒動員の作業中に被爆した広島第一高女の少女たち、残された日記をもとに少女たちのつかの間の青春を描き、残された親たちの思いを追う。
130	みんながHappyになる方法 (関係をよくする3つの理論) (アニメ) 冊子をみながら視聴	25分 カラー	もめごとや争いごとや対立などをエスカレートさせない、非暴力的で建設的なコミュニケーションのスキルを、子どもにもわかりやすいアニメにしたもの。 ①魚をとりあうペンギンとアザラシが、自分の気持ちをうまく伝え、互いの気持ちを理解しあう「私メッセージ」 ②桃太郎が、鬼と村人との話あいで問題を解決しようとする「鬼退治したくない桃太郎」 ③問題の解決方法はひとつではなく複数あるということ伝える「Happyになる5つの方法」
131	ひめゆり (アニメ)	30分 カラー	かつて沖縄で、日本とアメリカの戦争がありました。沖縄師範学校女子部や沖縄県立第一高等女学校の生徒もアメリカ軍の激しい猛攻撃の中で、次々と亡くなっていきました。戦争のことやひめゆり学徒隊のことを、小さい子どもたちにもわかってもらえるようにと制作されたアニメです。
132	オーラルヒストリー【昭和20年編】 『昭和のくらし研究』第14号付録DVD	115分	昭和館発行の『昭和のくらし研究』第14号の付録DVD。昭和20年にさまざまな苦勞をされた方々のオーラルヒストリー8作品を収録。学徒動員、神戸大空襲、学童疎開、北朝鮮からの引揚げの話など。
133	もったいない! TASTE THE WASTE	88分 カラー	私たちが日々口にする食料の3分の1が食卓に乗らずに捨てられている一方で、多くの人々が食べるものがなく飢餓に苦しんでいる。世界各国の食料に関わる人々や専門家へのインタビューを通じて、その信じがたい「食料廃棄」の実態をあぶり出したドキュメンタリー作品。食品ロスを減らすために私たちに何ができるのかを考えさせられる。

No	題名	時間等	内容（概要）
134	沖縄うりずんの雨	148分 カラー	1945年4月1日から6月23日までの、12週間に及んだ沖縄地上戦で4人に1人の住民が亡くなった。本作は元米兵、元日本兵、そして沖縄住民に取材を重ね、米軍による記録映像を交えて、沖縄戦の実情に迫る。また現在の辺野古への基地移設問題に深い失望と怒りを感じ、不屈の戦いを続けている沖縄の人々の尊厳も描いている。
137	はだしのゲンが見たヒロシマ	77分 カラー	漫画家の中沢啓治が、6歳の時に広島で被爆した体験を基に、マンガ「はだしのゲン」を描くまでの半生を語るドキュメンタリー。広島原爆で父や姉弟を亡くし、終戦直後に生まれた妹もわずか4か月で亡くなった。中沢啓治が22歳の時には、原爆病院に入院していた母親もこの世を去ってしまう。その後、平和の大切さ・核兵器の恐ろしさを後世に伝えるべく、戦争と原爆をテーマにした漫画を数多く発表していく。
138	誰も知らない基地のこと	74分 カラー	現在、世界の約40カ国に700箇所以上の米軍基地が存在する。なぜ戦後70年過ぎても基地をなくすことができないのか？本作はイタリアで起こった基地拡大への反対運動をきっかけに、イタリアの若手監督二人がその謎を探る旅に出て制作したドキュメンタリー。基地周辺の住民や専門家への取材を通じ、米軍と膨らみ続ける軍産複合体の真実を暴いていく。
139	おいしいコーヒーの真実	78分 カラー	コーヒーは世界最大の貿易額を誇る国際商品の一つであるが、コーヒー生産者は困窮し破産せざるを得ない現実がある。なぜそのようなことが起きるのか。コーヒー産業の実態を暴きながら、貧困に苦しむコーヒー農家の人々を救おうとする一人の男性の姿を追う。
140	オレンジの木の下で ～消極的平和・積極的平和（アニメ）	8分40秒 カラー	オラン国とガルン国は、小さな川を挟んで隣同士。互いに温暖な気候を生かしてオレンジ栽培をしながら平和に暮らしていた。ところが日照が続く、オレンジ栽培に必要な水が不足したことから、双方の間に水をめぐって紛争がおきる。
141	クリスマスのオフィスにて 3つの暴力 ～見える暴力 見えない暴力（アニメ）	9分30秒 カラー	クリスマスの夜、職場で部下が上司に怒られていた。そこにサンタが現れ、不思議なスマホを用いて、二人に向かって職場にある「三つの暴力」について説明する。
142	凧になったお母さん（アニメ） （野坂昭如戦争童話集）	45分 カラー	昭和20年夏、B29が投下した焼夷弾により、街は火の海と化しました。カッチャンとお母さんは近くの公園に避難しましたが、カッチャンの体は熱さでカラカラになってしまいました。お母さんは、自分の体から出る汗や涙でカッチャンを潤しますが、ついに体中の水分をすべて与えなくなってしまいました。
143	ぼくの防空壕（アニメ） （野坂昭如戦争童話集）	45分 カラー	ゆうちゃんの家にはお父さんが戦地に出かける前に一緒に造った防空壕がありました。ある日、防空壕に避難していると、突然壁の向こう側から出征しているお父さんが現れます。驚きながらも壁を通り抜けると、そこは戦場でした。
144	ふたつの胡桃（アニメ） （野坂昭如戦争童話集）	45分 カラー	東京の下町に住む小学生の彩花は、落雷にあい昭和20年にタイムスリップしてしまいます。そこで同じ年の友子と出会います。友子は彩花が早く元の時代に帰れるようにと、戦死したお父さんが作ったという、胡桃の鈴を1つ分けてくれます。しかし、東京大空襲の日が刻々と迫ってきていました。
145	キクちゃんとおオカミ（アニメ） （野坂昭如戦争童話集）	45分 カラー	昭和20年、満州では敗戦とともに日本人たちの退却が始まりました。家族とともに満州にいたキクちゃんは病に侵され、置き去りにされてしまいます。弱りきっていたキクちゃんを救ったのは、一匹のおオカミでした。
146	ヒロシマの記憶 幻のフィルムで歩く広島	35分 パートカラー	原爆投下から2か月後の広島のがれきりと化した街や、治療を受ける人々の姿などを撮影したフィルムを、ハイビジョン処理しDVD化したもの。当時の原爆映像に現在の映像とインタビューを交え、広島を記憶をたどる。
147	広島原爆 魂の撮影メモ 映画カメラマン 鈴木喜代治の記した広島	29分 パートカラー	1945年9月から広島と長崎で原爆の実態や被害の様子を撮影した「広島・長崎における原子爆弾の影響」という記録映画がある。この映画の生物班の撮影に携わった、カメラマン鈴木喜代治氏が記した一冊の撮影メモと映像を交え、当時の広島の被曝の惨状と、平和の尊さを伝える。
148	ウミガメと少年（アニメ） （野坂昭如戦争童話集）	45分 カラー	沖縄が激戦地となったためテツオは疎開しますが、そこで友達になったノリオと花子を米軍の空襲で失ってしまいます。一人でガマ（防空壕）に逃れたテツオは、砲撃の中、浜辺で産卵するウミガメを見つけます。その卵をガマへ移し、孵化（ふか）するよう大事に育てていくテツオでしたが…。
149	長崎の記憶 幻の原爆フィルムで歩く長崎	37分 パートカラー	原爆投下から2ヵ月後の焦土と化した長崎の風景や、苦しむ被爆者の姿を撮影したフィルムをDVD化。日本人により撮影されたこのフィルムは、後に『広島・長崎における原子爆弾の効果』という映画となり、米軍の教材として利用された。長崎の原爆投下直後のフィルム映像をハイビジョン処理し、被爆者の証言を交えながら当時の惨状を振り返る。
150	戦争体験を語る・聞く（梅津政之輔さん・迪子さんご夫妻） ～令和3年度川崎大空襲記録展	72分 カラー	昭和電工に徴用されていた梅津政之輔さんが、戦時下の川崎でどのような生活をしてきたかを語ります。

No	題名	時間等	内容（概要）
151	戦争体験を語る・聞く（高橋留美さん）～令和4年度川崎大空襲記録展	38分 カラー	被災時、川崎区渡田向町に居住していた高橋留美さんの空襲体験談。
152	川崎大空襲～中原平和公園からのメッセージ～	59分 カラー	川崎大空襲を体験した人や、川崎市役所の時計塔で敵機の見張りをしていた人など、様々な体験をした7人の市民の証言を記録し、地域の戦争被害を伝えながら、戦後、中原平和公園が誕生するまでの経緯を紹介している。
153	小さい潜水艦に恋をしたでかすぎるクジラの話（アニメ） （野坂昭如戦争童話集）	45分 カラー	戦争中のお話です。南の島の沖合に、一匹のクジラ、クー助がいました。クー助は日本海軍の潜水艦を自分の仲間だと思いこんで恋をしてしまいます。敵の駆逐艦（くちくかん）が近づきつつある中で、クー助はその愛しいクジラ（潜水艦）をなんとか守ろうとします。※駆逐艦（くちくかん）とは多様な作戦任務につく水上戦闘艦のこと
154	広島と福島をつなぐもの 堀田シズエさんと肥田舜太郎さんの対話	56分 カラー	広島で被爆した堀田シズエさんと、同じく広島で被爆した医師の肥田舜太郎さんの対話。広島原爆の話、原発問題、内部被曝と低線量被曝、未来に伝えたいことなどを話します。（2013年6月27日収録）
155	煙突屋ペロー	23分 モノクロ	昭和5年、京都の童映社によって製作された貴重な戦前のアニメです。当時は正面きって「反戦」を言える時代ではありませんでした。検閲で4分の1がカットされていたため、製作者と現代のアニメスタッフが協力し、復元させました。 汽車が大好きでハトを助けた優しいペローが主人公です。ある日戦争がおこり、ペローは痛ましい戦いの傷跡を見ることとなります。
156	昭和の暮らし②「燈火管制」「防空消防」	50分 モノクロ	「燈火管制」昭和15年 約17分 空襲に備える燈火管制の具体的な方法と技術を都市の商店、小工場、日本家屋、洋風家屋、地方の農家にあてはめて示し、その効果を説明した映画。 「防空消防」昭和17年 約33分 焼夷弾の種類と特性に応じた消火法を説明し、ある隣保班の防空対策と訓練をモデルケースとして描いた劇映画形式の映画。
157	昭和の暮らし③「工場鉦山の防空」「燃えない都市」	44分 モノクロ	「工場鉦山の防空」昭和14年 約22分 製鉄工場と炭鉦を舞台に、生産施設の防空体制とシステム、訓練の様子を記録した映画。 「燃えない都市」昭和13年 約22分 近代戦における戦略爆撃の不可避性と都市防空防火の必要性を首都東京の現状にあてはめて説き、内務省が判定した防空建築規則にもとづいて木造建築の防火改修工事を行った神田の商店街の実例を紹介した映画。